

資料2-3

令和8年度 国営土地改良事業再評価

国営かんがい排水事業
河南二期地区

地区別基礎資料（案）

令和8年6月9日

東北農政局

令和8年度 国営土地改良事業再評価

国営かんがい排水事業 河南二期地区

地区別基礎資料（案）



令和8年6月
東北農政局

目 次

1. 地区概要	1
2. 事業概要	3
3. 事業の進捗状況	6
4. 関連事業の進捗状況	7
5. 社会経済情勢の変化	8
6. 事業計画の重要な部分の変化の必要性の有無	21
7. 費用対効果分析の基礎となる要因の変化	23
8. 費用対効果分析の結果	41
9. 環境との調和への配慮	43
10. 事業コスト縮減等の可能性	47
11. その他	48

1. 地区概要

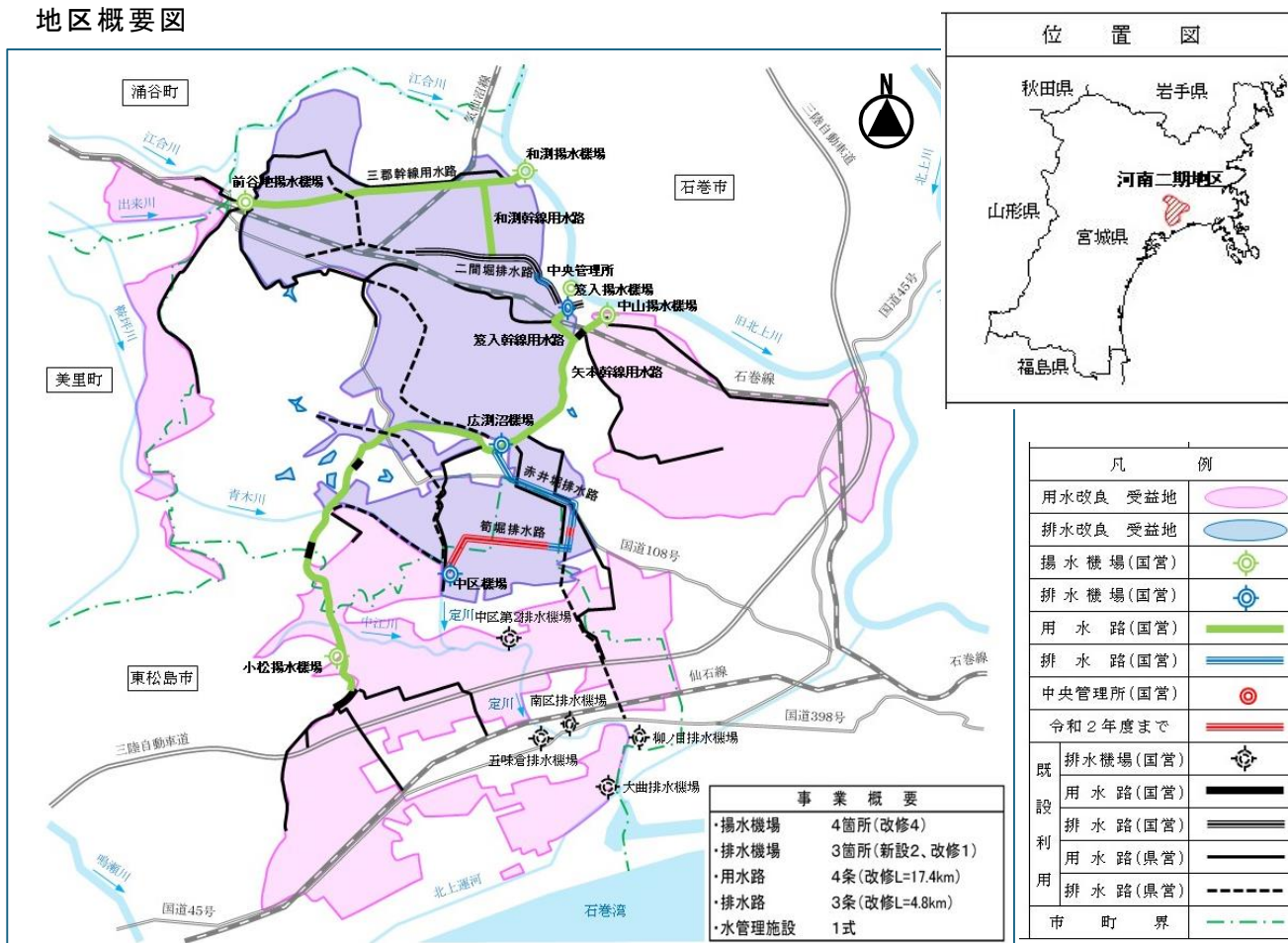
本地区は、宮城県の北東部に位置し、北上川水系の一級河川旧北上川を水源として、その右岸に広がる石巻市、東松島市、遠田郡涌谷町及び同郡美里町にまたがる 4,770ha*水田地帯である。

地域の気候は、海洋性気候で内陸部と比較して寒暖の差が少なく、降雨量、降雪量ともに少なくなっている。

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用による大豆、大麦等を組み合わせた農業経営が展開されている。

※：事業計画における「現況」の受益面積

地区概要図



地区の北部を流れる旧北上川と受益農地



写真：JAいしのまき

《参考1》前歴事業：国営定川土地改良事業

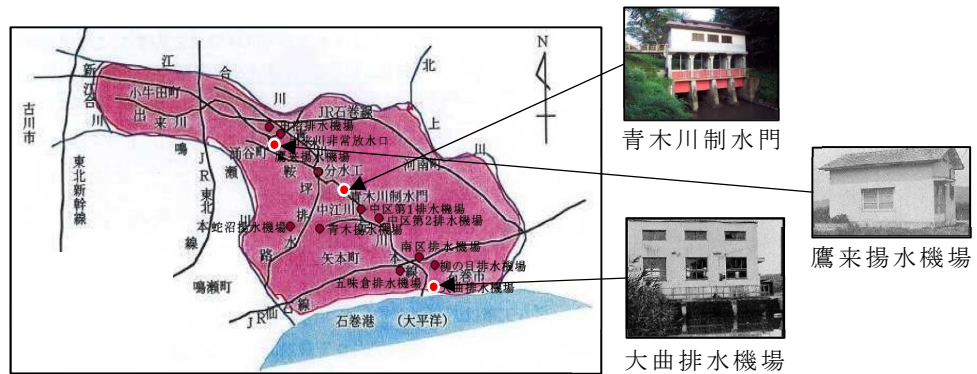
本事業地域は、宮城県北部に位置し、鳴瀬川、江合川、旧北上川の三河川に挟まれた3市2町に跨り、その面積2万数千ha（受益水田9,614ha）に及ぶ。

戦後の食糧増産政策に基づき、抜本的な排水改良事業を実施すべく、国営定川農業水利事業が昭和26年着工、19年の歳月と3,876百万円の費用を投じ、地元待望の乾田化が昭和45年に実現し、事業の完成により機械化農業による経営の安定が計られ、地域農業の一層の振興と、地域経済の発展がもたらされた。

国営定川土地改良事業概要

受益面積	事業費	事業期間	主要工事
9,614ha	38.8億円	昭和26～45年度	排水制水門 1か所、排水機場 7か所 揚水機場 1か所、排水路 33.5km、河川改修 40.34km

位置図及び写真



《参考2》前歴事業：国営河南土地改良事業

本地区の基幹用水施設は、建設後30有数年経過しているため、老朽化による容量低下に加え、農業形態等の進展に伴う水需要が増大し、用水不足が著しく、排水路を堰上げや応急ポンプ揚水によって、辛うじて用水を確保していた状況であった。

本事業は、以上の状況を改良すべく、国営事業として基幹揚排水機場6ヶ所と、基幹用排水路約21.3kmの新設・改修を行い、用排水系統の合理的再編成を図り、併せて附帯県営事業により、末端用排水施設の施設・改修、ほ場整備を実施し、農業生産基盤を整備し、大型機械化農業を可能ならしめ、生産性の向上並びに農業経営の近代化を図ったものである。

国営河南土地改良事業概要

受益面積	事業費	事業期間	主要工事
5,395ha	93.2億円	昭和46～56年度	揚水機場 6か所、排水機場 1か所 幹線用水路 4路線（18.5km）、排水路 1路線（2.8km） 用水管理施設 1か所

位置図及び写真



2. 事業概要

(1) 事業目的

本地区の農業水利施設は、国営河南土地改良事業（昭和46年度～昭和56年度）、国営定川土地改良事業（昭和26年度～昭和45年度）等により造成されたが、経年的な施設の劣化により、揚排水機場においてはポンプ施設の腐食等、幹線用排水路においては目地の欠損や張ブロックの崩壊等により、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、維持管理に多大な費用と労力を要している。また、近年の降雨量の変化に伴う排水量の増加により、地区内では湛水被害が生じているとともに、一部のほ場が小区画かつ排水不良であり、効率的な営農に支障を来している。さらに、排水機場が必要な耐震性を有していないことから、大規模地震が発生し、この施設が損壊した場合には、地域に甚大な被害を及ぼすおそれがある。

このため、本事業では、揚排水機場の改修及び統廃合、幹線用排水路の改修、排水量の増加に対応した排水系統の再編及び大規模地震に対し必要な耐震性を有していない施設の耐震化対策を行い、農業用水の安定供給、維持管理の費用と労力の軽減及び湛水被害の軽減を図るとともに、関連事業において農地の大区画化等を行い営農の合理化を図ることにより、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資するものである。

(2) 事業計画

1) 関係市町

宮城県石巻市、東松島市、遠田郡涌谷町及び同郡美里町（2市2町）

2) 受益面積

単位：ha

市町名 区分	石巻市	東松島市	涌谷町	美里町	計
用水改良	2,957	1,391	106	225	4,679
排水改良	(1,819) 1,847	(226) 226	(-) -	(-) -	(2,045) 2,073
計	2,985	1,391	106	225	4,707*

注：排水改良の（ ）は用水改良と重複で内数、現況地目は全て田

※：事業計画における「計画」の受益面積

3) 主要工事計画

揚水機場

施設名	揚水量 (m ³ /s)	揚水機		備考
		口径(mm)	台数	
和渕揚水機場	6.4	900	4	改修
前谷地揚水機場	3.6	900	2	改修
中山揚水機場	8.9	1,000	4	改修
小松揚水機場	3.2	900	2	改修

用水路

施設名	受益面積 (ha)	通水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	備考
三郡幹線用水路	3,871	6.4	4.2	開水路	
和渕幹線用水路	(2,596)	2.1	1.8	開水路	() は三郡幹線用水路と重複で内数
笈入幹線用水路	(2,442)	1.6	0.8	管水路	() は和渕幹線用水路と重複で内数
矢本幹線用水路	(2,265) 3,073	8.9	10.6	開水路	() は笈入幹線用水路と重複で内数

排水機場

施設名	排水量 (m ³ /s)	排水機		備考
		口径(mm)	台数	
笈入揚水機場	14.0	1,000	2	改修
		1,350	2	
広渕沼機場	5.4	900	2	改修
		800	1	
		500	1	
中区機場	13.7	1,500	1	新設
		1,000	4	

排水路

施設名	受益面積 (ha)	通水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	備考
二間堀排水路	797	14.0	0.2	ブロック	
赤井堀排水路	675	12.4	2.5	ブロック	
筥堀排水路	(668) 1,087	8.8	2.1	開水路	() は赤井堀排水路と重複で内数

その他かんがい施設

施設名	構造	規模
水管理施設	遠方監視制御	親局 (中央管理所) 子局 (和渕揚水機場他 9 箇所)

4) 施設の状況

筍堀排水路



工事前



工事後

中山揚水機場



工事前 (取水ゲート)



工事後 (取水ゲート)

中区機場



工事前



工事後



工事後 (遊水池)



工事後 (ポンプ)

3. 事業の進捗状況

令和7年度までの国営事業全体の進捗率（事業費ベース）は、75.5%となっている。

主要施設では、中区機場及び筍堀排水路が令和5年に、中山揚水機場が令和7年に完成し、供用開始している。広渕沼機場等は令和8年度に完成予定であり、用排水路は22.2kmのうち12.4kmが施工済みで令和11年度に完成予定である。

引き続き、笈入揚水機場、前谷地揚水機場及び和渕幹線用水路等の整備を進め、令和11年度の事業完了に向け、計画的に事業を進めていく予定である。また、施設毎の進捗率は下表のとおりである。

総事業費に基づく事業費ベースの進捗率

令和8年度時点総事業費（百万円）	令和7年度まで（百万円）	進捗率（%）
19,483	14,716	75.5

主要工事計画（事業費）ベースの進捗率

施設名	令和8年度時点 総事業費 (百万円)	令和7年度まで (百万円)	進捗率 (%)	備考
1. 工事費	15,300	10,990	71.8	
排水機場				
広渕沼機場	1,918	1,049	54.7	
中区機場	3,778	3,341	88.4	供用開始
笈入揚水機場	1,777	614	34.6	
排水路				
赤井堀排水路	1,161	1,087	93.6	
筍堀排水路	1,661	1,661	100.0	供用開始
二間堀排水路	3	1	33.3	
揚水機場				
和渕揚水機場	1,195	1,195	100.0	
中山揚水機場	1,095	1,048	95.7	供用開始
前谷地揚水機場	845	291	34.4	
小松揚水機場	488	161	33.0	
用水路				
矢本幹線用水路	471	130	52.7	
三郡幹線用水路	317	104	32.8	
和渕幹線用水路	151	50	33.1	
笈入幹線用水路	31	10	32.3	
その他かんがい施設				
水管理施設	409	130	31.8	
小計	15,300	10,990	71.8	
2. その他諸費	4,183	3,726	-	
合計	19,483	14,716	75.5	

4. 関連事業の進捗状況

本地区の関連事業は、農村地域復興再生基盤総合整備事業他2事業（計16地区）であり、農地の大区画化を図り、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定を目的とした事業である。

16地区のうち、9地区が完了、3地区が実施中、4地区が未着手となっている。

令和7年度までの進捗率（事業費ベース）は、73.4%となっている。

令和7年度までの関連事業（県営ほ場整備事業）の進捗状況は下表のとおりである。

関連事業（県営ほ場整備事業）の進捗状況

事業種別	地区名	受益面積 (ha)	予定工期	総事業費 (百万円)	令和7年度まで支出済額 (百万円)	令和7年度まで進捗率 (%)	未着手継続完了の区分
農村地域復興再生基盤総合整備事業	蛇沼向	30	H13～R元	3,833	3,833	100.0	完了
	青木川	142	H16～R元	1,266	1,266	100.0	完了
	青木川2期	83	H18～R元	1,147	1,147	100.0	完了
	広渕沼	698	H22～R2(4)	14,208	14,208	100.0	継続
			R4～R9	145	89	61.4	
	東小松	137	H20～H30	1,360	1,360	100.0	完了
	鹿又	585	H22～R2(4)	8,565	8,565	100.0	完了
川前四（中区）	33	H27～R2	576	576	100.0	完了	
東日本大震災復興交付金事業	大曲	130	H23～R元	1,553	1,553	100.0	完了
	西矢本	197	H24～R2(3)	3,152	3,152	100.0	完了
農業競争力強化基盤整備事業	名鱒	26	H22～R5	1,529	1,529	100.0	完了
	西小松	133	R元～R9	3,396	2,564	75.5	継続
	深谷東（広渕）	125	R3～R11	3,629	1,426	39.3	継続
	深谷西（広渕）	266	R4～R12	8,876	827	9.3	継続
	谷池	60	R13(予定)	1,200	-	-	未着手
	河南9期	70	R13(予定)	1,400	-	-	未着手
	七反谷池	55	R13(予定)	1,100	-	-	未着手
	南赤井2期	20	R13(予定)	400	-	-	未着手
計 16地区	2,790		57,335	42,095	73.4		

※：地区名の（）は、事業計画時点の地区名

※：予定工期における（）は、繰り越して最終的に完了した年度